

利根保健生協 2025年6月現勢

生協組合員 28,328人

出資金額 1,557,735,000円

平均出資金額 54,989円

理事33人 監事4人 総代202人 班長1,520人

*6月の新規加入組合員数は、55人でした。

利根の保健

発行人 大塚隆幸
発行部数 20,800

編集 「利根の保健」編集委員会
印刷 有限会社コトブキ印刷

利根保健生活協同組合

〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855
サニーホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223

新任理事紹介 (出身支部・地域別順)



鈴木 文子
水上支部



小林 あい子
高山支部



長谷川 久代
利根南支部



小野 光良
池田支部



狩野 裕子
沼田東支部

2024年度まとめ

利根中央病院では、救急車を年間2,924件受け入れました。利根中央診療所では医師の増員により診療枠が増

加できました。老健とねでは「超強化型」算定の再開により経営改善に貢献し黒字の確保につながりました。通院支援では登録者が3,031人となり1日平均利用者約81人、外来患者様の1割が通院支援を利用してあります。事業・経営は、人件費の増額や物価高騰などの増加で事業費の大幅な増大が見られましたが、職員の奮闘や組合員の協力により剰余の確保ができました。

当口発言

今総代会では議案に対し、5人の方から賛成の立場で発言がありました。

組合員活動

西部ブロックでは栃木保健医療生協と活動に関する懇談が「非常によかった」と感想が聞かれました。各委員会としても、くらしの助け合いの対応件数が増えたり、医療・介護の懇談会では沼田市と各団体の後援が得られた企画ができました。また、5年ぶりに「福島被災地視察」が行われました。

2025年度方針

2025国際協同組合年

- ①飯田武一総代 沼田南支部
 - ②鈴木文子総代 水上支部
 - ③斎藤一章総代 沼田北支部
 - ④立木歌織看護師長 利根中央病院
 - ⑤白井サユリ所長 とね訪問看護ステーション
- テーマ「地域のニーズにこたえる取り組み」

第49回 通常総代会

健康で居心地よく くらしせるまちづくり

第49回通常総代会が6月21日(土)、利根沼田文化会館大ホールで開催され、萩原均、竹内里美両総代の議長で進行されました。来賓の星野稔沼田市長から激励のご挨拶をいただき、原澤専務理事より第1号議案から第5号議案が一括して提案され、すべて賛成多数で採択されました。(出席総代124人、書面議決73人)

新理事会体制

理事33人 監事4人 (敬称略)

- 理事長 大塚 隆幸
- 専務理事 原澤 裕
- 常務理事 山田 晃章
- 常勤理事 (五十音順)
井本 光洋 (病院事務長)
小林 淳一 (病院副事務長)
関原 正夫 (病院長)
武井 友一 (生協こしサートセンター部長)
- 中澤桂一郎 (利根歯科所長)
- 布施 正子 (看護部長)
- 松井 信也 (介護部長)

非常勤理事

- 中央ブロック
狩野 裕子 (沼田東)
- 鈴木 務 (沼田中)
- 大嶋 忠 (沼田南)
- 川端 康雄 (沼田北)

東部ブロック

- 小野 光良 (池田)
- 千明 利久 (利根北)
- 長谷川久代 (利根南)
- 星野 育雄 (片品)
- 吉野 長治 (川場)

南部ブロック

- 小野 隆義 (利南)
- 藤井 平一 (白沢)
- 林 幸司 (昭和東)
- 福原 安雄 (昭和南)

西部ブロック

- 阿部 成司 (沼田西)
- 桑原 俊仁 (薄根)
- 生方 博 (川田)
- 小林 あい子 (高山)

みなかみブロック

- 藤原 京子 (月夜野東)
- 小野 幹雄 (月夜野西)
- 鈴木 文子 (水上)
- 林 岩男 (猿ヶ京)
- 河合 京子 (須川)
- 森下佐太夫 (新巻)

監事

- 田中 重雄
- 伊藤 重雄
- 奈良光一郎
- 平井百合子

退任された 理事のみなさん



左から高山善市、青地俊則、
笛田一男、飯塚眞登、眞庭大策

退任役員 代表あいさつ



青地 俊則
理事

2017年から監事1期、2019年から理事3期の8年間関わってきました。色々な経験させていただき利根

保健生協は、必要不可欠な組織と再確認できました。人口減少の中でも生活協同組合は出資金で発展させることができます。今後、行政とどう関わって進んでいくかが大切だと思います。

組合員活動表彰

総代会方針を積極的に実践し「事業と運動」への貢献度を評価して、以下のとおり表彰されました。

支部活動の表彰

片品支部・自治体と協力して支部企画を開催
猿ヶ京支部・東京の中学生と一緒にゴミ拾いウォーキング&クリン大作戦を開催
利南支部・支部内で学習担当を設け、支部運営委員会で積極的に学習を行った
水上支部・健康お楽しみ会の受付時、出資金を呼びかけ協力が得られた
沼田西支部・支部で協力して合同班会を開催し、健康づくりとつながりづくりをすすめた
沼田東支部、昭和南支部・支部運営委員会への持ち寄りで積立増資を行っている

班活動の表彰

【班会】年6回以上開催
ときめき班(沼田北)、木花会班(利南)、尾合合同班(白沢)、下古語父合同班(白沢)、お気楽会(利根南)、川場湯原合同班(川場)、中野合同班(川場)、眞庭政所合同班(月夜野東)、つきよのいきいき班(月夜野東)

【サークル活動】年10ヵ月以上行い、平均参加者数が10人以上

健康卓球教室「ゆうゆう」(沼田東)、健康卓球クラブ(沼田東)、スポーツ吹き矢健康クラブ(沼田東)、昭和東ゲートボールクラブ(昭和東)、昭和南ゲートボールクラブ(昭和南)、追員12会(利根北)、寿会(片品)

模範活動の表彰

中央ブロック・地域包括支援センターと協力して沼田市へびす講で健康チェックを実施した
西部ブロック・学習と交流を目的とした他生協への研修旅行を実施した

2025年度の重点課題

- ① 世代や組合員の枠を超えた多様な参加と協同で、健康で居心地よくらせるまちをともに作りします。
- ② 持ちうる経営資源のフル活用で最大限の収益確保をすすめ、予算達成にこだわった経営改善を全職員参加と組合員利用結集で実現します。
- ③ 2025年は国際協同組合年です。「協同組合の理念」や「医療福祉生協の価値」を学ぶ機会をつくとともに、医療福祉生協にかかわる人を増やします。
- ④ 一人ひとりを大切にす平和で公正な社会をめざして行動します。

組合員活動

- 多様な参加と協同で日常的に生協にかかわる人をふやします。
- 支部運営委員会は参加したくなるような工夫を行い、独自課題の協議を大切に活動の活性化をはかります。「できることから手伝ってもらおう」ことで担い手づくりにもつなげます。
- 支部で協力して、高齢者等を対象に一年を通じた地域訪問を計画し見守り活動に挑戦します。

健康づくり活動

- 保健講話や手洗い教室、健康チャレンジで学校や他団体とのつながりを広げます。
- ハイキング・ウォーキング企画は複数回の開催をめざし、組合員同士の交流と健康増進をすすめます。
- 減塩をすすめるため、「すこしお」の普及にとりくみます。



まちづくり活動

- 2025 国際協同組合年にふさわしく、自治体、社会福祉協議会等との連携や協同組合間協同をさらに広げ、「居心地よくらせるまちづくり」を実践します。
- 「助け合い活動」を積極的に発信し、生協のおたがいさまの輪を広げます。
- 各地域の空き家を活用して安心のネットワークにもなる「居場所づくり」の検討をすすめます。

企画・広報活動

- 「わがまち探検&クリーン大作戦」を、各支部に引き続き呼びかけます。地域に広げる工夫として委員会主催で郷土の歴史学習などの企画を試みます。
- 未来の担い手を広げていくことを目的に「医療・介護の懇談会」は目標含め名称も検討します。数年計画を立案し対象も検討します。
- 「子育て応援企画」では体を動かす企画を計画します。



また、この間の要望から料理教室や工作教室も検討します。

平和・社会保障活動

- 9の日行動を継続し、被爆80年の原水禁世界大会への参加や国民平和大行進の実施、辺野古への支援、「平和のための戦争展」など、賛同する多くの団体と個人と協力して運動を広げます。
- 自治体懇談では、地域医療・介護を守る観点と、安心して住み続けられる地域づくりにとりくみます。

2025年度 予算

事業収益	95億100万円
経常剰余金	2,700万円
出資金純増額	100万円

利根中央病院

- 経営の安定化と持続的成長をめざし、「攻めの増収」「攻めの費用削減」を軸に数値目標を設定し、全職員で経営改善にとりくみます。
- 職員一人ひとりの専門性と人間力を高め、患者やその家族を尊重し、職員同士が互いに感謝し合える文化を醸成します。
- 求められる医療の提供と健康活動を通じて地域の活性化に貢献します。

利根中央診療所

- 地域のかかりつけ診療所として、一般外来をはじめ小児科の拡大、特定健診や予防接種のとりくみを積極的にすすめます。整形外科の医師確保にとりくみます。
- 在宅療養支援診療所として訪問診療を展開し地域で安心の在宅療養を支えます。

片品診療所

- 行政とのかかわりを重視し、全ての世代の誰もがいきいきと暮らせるように必要な医療提供に努め、地域で信頼される医療機関をめざします。
- 引き続き夕方の診療、訪問診療や整形外科、通院支援など、様々なニーズに対応しながら、利用しやすい診療所をめざします。

利根歯科診療所

- 虫歯・歯周病などの治療だけでなく、その予防と口腔機能発達支援・低下予防に力を入れ「悪くなる前にかかりやすい歯科」をめざします。
- オーラルフレイル予防として口からできる健康づくりを食育・息育・足育の視点から広めます。
- 一生涯自分らしく生きることを支援するために多職種・地域と連携します。

生協みなかみ歯科

- 口腔管理体制強化の施設基準を取得した診療所として、より一層の安心・安全の医療を心がけ、特に歯を残す治療（歯周治療）に重点を置き口の健康を守ります。
- 電子カルテ導入を機にカルテの整備をすすめます。

介護老人保健施設とね

- 老健とね入所では安定したベッド稼働と「超強化型」を維持していけるようにとりくみます。
- 通所リハ・短時間通所リハは連携して経営対策と質の向上にとりくみます。
- ヘルパーステーションでは老健と連携して職員確保と質の向上に努めます。
- 第10期介護保険計画を見据えた介護事業計画策定の検討を行っていきます。

サニーホームひまわり

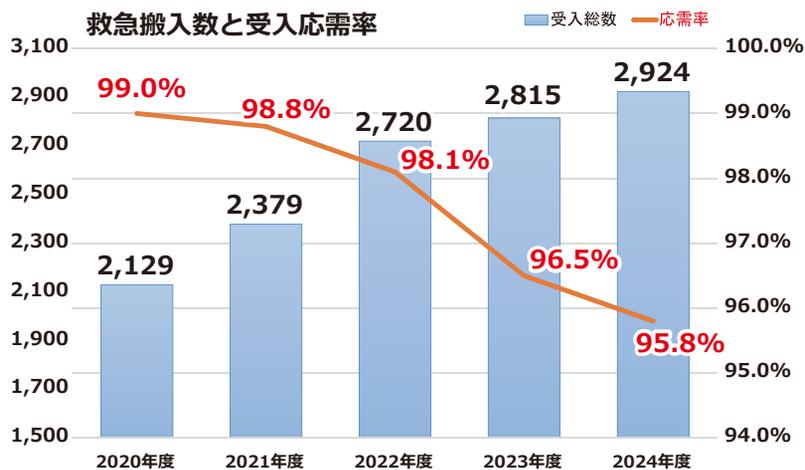
- 経営対策と職員教育にとりくみます。

2024年度のまとめと2025年度 活動方針

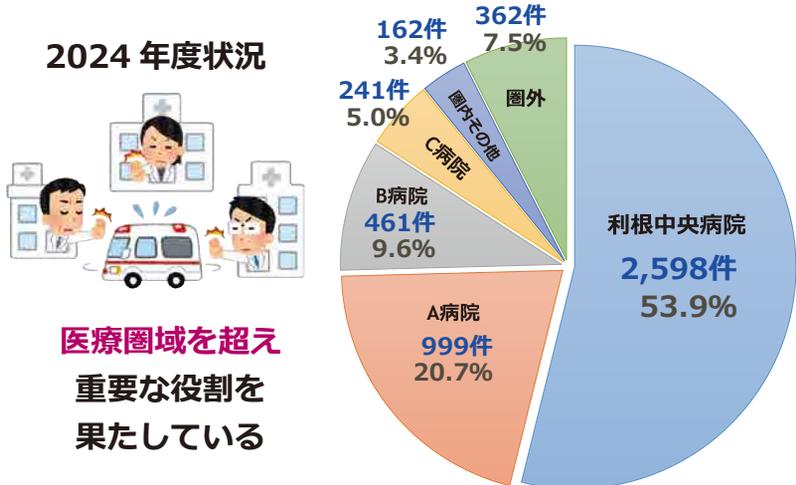
事業の経過及びその成果

- 新たな診療報酬改定による人件費の増額や、物価高騰による材料費・委託費等の増加で事業費用の大幅な増大が見られましたが、職員の奮闘や組合員の協力により剰余の確保及び累積欠損金の減額が実現できました。
- 利根中央診療所の外来拡充については、新たな常勤医師の獲得に向けた働きかけで、次年度に向けた増員による診療枠増加の目途が立ちました。
- 3年続いた出資金の純減に対する生協強化月間の対策として、職員や組合員に向けた積立増資や支部への持ち寄り増資のとりくみを実施しましたが、年度末の自由減資・脱退が予想以上に多く純増には至りませんでした。

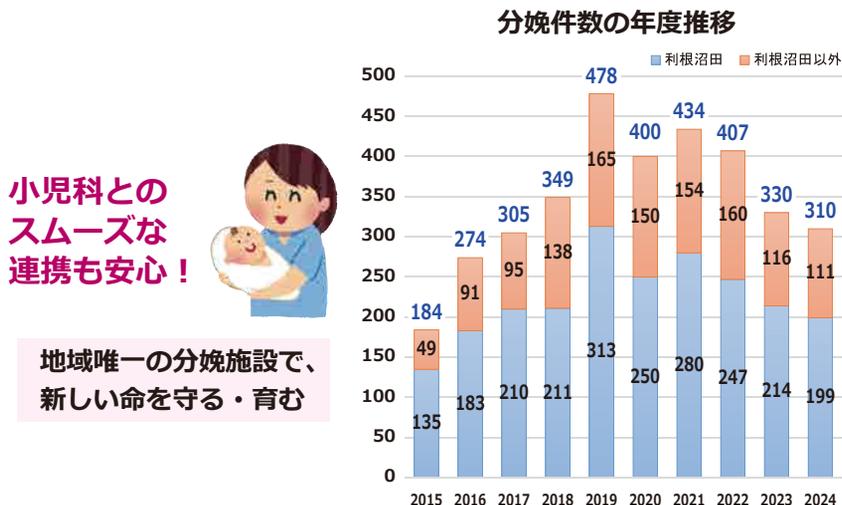
利根中央病院での救急対応



利根沼田広域圏病院別収容状況



利根中央病院での分娩状況



組合員活動

生協強化月間スタート集会 (9月)



連携職場報告や事業所報告が好評

組合員活動交流集会 (3月)



オープニング、講演、体操、活動報告、法人報告とどれも好評

栃木保健医療生協との交流



4色あしづみラダーでの交流

健康づくり活動

保健講話 42回、手洗い教室 15回
あわせて **57回**と過去最高



医師による保健講話

手洗い教室

ハイキング・ウォーキング



吹割の滝(11月)

スポーツ吹き矢



まちづくり活動

フードドライブは
毎回50~60名に提供



親子農業体験 (8月)



保健教室は
5月に「手洗い」
8月に「お口の健康」
10月に「体操」

「生協ハート市」毎月の定期開催



くらしの助け合い活動

	2022年度	2023年度	2024年度
相談件数	24件	23件	26件
対応回数	15件	13件	18件

企画・広報活動



わがまち探検&クリーン大作戦

13支部、22回の開催

子育て応援企画 (6月)



ゲーム企画で6組の親子が参加

医療・介護の懇談会 (11月)



沼田市と各団体の後援が得られた

平和・社会保障活動



国民平和大行進 (7月)

平和に向けたとりくみ

福島被災地視察 (10月)



丹治さんからの説明



平和のための戦争展 (8月)



放置されたフレコンバッグ

支部活動

昭和東・昭和南支部合同 お楽しみ会

総勢23人が集まり、4組に分かれモルックを楽しみました。最初はなかなか当たらない方もいましたが、徐々に上達し、盛り上がりました。



水上支部 健康お楽しみ会

健康チェック・脳トレ・わなげ大会を開催。27人が参加し、企画を楽しむことができました。出資金の協力も得られ、充実したイベントになりました。



沼田中支部 モルック交流会



20人が集まり、交流会を開催。「狙いすぎたわ」「簡単で楽しい」と盛り上がりました。「参加賞」も喜ばれ、次回も楽しい企画を計画しています。

班会活動

川場支部 川場湯原サロン



毎年恒例の七夕飾りを作って飾りました。それぞれが短冊に願い事を書き「叶うといいね」と飾っていききました。

利南支部 木花会班



歯科職員から口腔ケアについての話を聞きました。細菌カウンタやタスクルなど健康チェックも実施して、楽しい班会になりました。

まちかど健康チェック

片品支部



「宝いかしin片品ふれあいバザール」でまちかど健康チェックを実施しました。3種類(体組成・足指筋力・握力)を、延べ105人の方が測定をされました。

生協 ハート市 出店者大募集!

日時 8月9日(土) 10:00~11:00 **販売予定** ほうれん草、小松菜、とうもろこし、ズッキーニ、じゃがいも、きゅうり、なす、玉ねぎ

会場 とね虹の里 ※雨天中止

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

2025 国民平和大行進

全国で核兵器廃絶を願い、広島・長崎へと続く「国民平和大行進」がとりくまれました。ここ利根沼田では、7月10日(木)に網の目コースとメインコース合同で実施され、当生協は、片品村役場から渋川市役所へと延べ59人で歩みを進めました。参加者からは「この気持ちは広島や長崎の人々にも届いてほしい」と感想がありました。各首長や議長・教育長のみなさんから、激励の挨拶と職員からの署名をいただきました。

フードドライブ「おすそわけ」

日時 8月16日(土) 10:00~無くなり次第終了

会場 とね虹の里 ※雨天決行 **対象者** 高齢者世帯・ひとり親世帯・ひとり暮らし世帯

☆食品、日用品など随時募集中です。みなさまのご厚意が、たくさんの方に喜ばれています！

☆医療・介護・くらしの相談窓口を設置しています。お気軽にお声掛けください。

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

利根保健生協 第1回「スポーツ吹き矢大会」開催

日時 2025年10月11日(土) 13:00~競技開始

場所 利根中央病院2階研修室 **申込締切** 9月20日(土)

<参加資格および参加費> 利根保健生協の組合員 参加費500円
用具の貸し出しはしないため、持参ください。

<競技方法はスポーツ吹き矢振興協会の競技規則に準拠>

<申込方法> 各支部・団体より申し込み(申込書は各支部・団体へ配布予定)

【問い合わせ先】 生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

みんなの食堂 にぎわい広場

8月9日(土) 11:30~12:30 予約不要

場所 利根保健生協 本部 2階ホール

メニューは都合により変更になることがあります

調理ボランティア大募集中!!

詳しくは、生協くらしサポートセンター ☎0278-22-2300

2025 平和のための戦争展 /ぜひご参加ください!

★「街頭宣伝」
日時 8月9日(土) 12:10~ **場所** テラス沼田前

★「平和の鐘をならそう」
日時 8月9日(土) 10:50~ **場所** 金剛院 (沼田市坊新田町 1108)

第42回利根沼田平和を語る集い実行委員会 ☎0278-22-2388

作品募集

沼田市西原新町 狩野 裕子 (夢の会)

沼田市利根町 星野 悦代 (夢の会)

今月は50件のご応募ありがとうございました。連続して同じ方の作品を掲載しないこととしていただきます。また、絵手紙や写真、手作り作品など分野にこだわらず作品を募集しています。

〒三七八一〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一
メール投稿 nakama@tonehoken.or.jp

なかまの作品

俳句

あじさいや一雨毎に際立ちて 沼田 章子
薄衣美しき蹴出しの裾さばき 沼田 樹子
別れ又青い雫や胡桃花 沼田 須藤 薫
水筒に汲む真清水も水音も 沼田 白井孝四郎
鉾揃い宴もたけなわ嘩かな 沼田 吉永 克喜
玄関の前の川沿いホタルとぶ 沼田 高橋のり子
夏の夜は夢に目覚めしくたびも 林 道子

短歌

一の糸打てば心の弾みくる三味の音色はまだまだなれど 沼田 和 ひとみ
篠笛のせつない音色に感せまりいつしか 川場 生 方 次 枝
知らず涙あふるる 沼田 堤 あさ江
友五人おしゃべり尽きず別れには 沼田 倉 沢 美代子
次の約束菊の咲く頃 沼田 倉 沢 美代子
もんべはき母は弟妹常に負い 沼田 倉 沢 美代子
この坂登り畑に通ひし 沼田 倉 沢 美代子

川柳

用件が終ったあとの長電話 沼田 角田 千里
物価高慣れた言葉に又愚痴が 沼田 小坂橋 ミチコ
信念が総理の椅子で捻じまがる 沼田 木暮はる 枝
ボランティアア口先よりもまず参加 沼田 正 夫